

## 提案書評価基準

### 1 基本的な評価事項

受託候補者の特定にあたっては、評価点の最も高い提案者を受託候補者とします。

### 2 評価点

提案書の内容及びヒアリングの内容を合わせて評価し、評価点を与えます。評価委員1人当たりの評価点の満点は100点とします。

### 3 評価方法

- (1) 評価項目、評価の着目点及び配点の詳細については、表1のとおりです。
- (2) 各評価項目について、次のように評価を行います。
  - ア A, B, C, D, E の5段階評価を行います。
  - イ 評価はA=5/5、B=4/5、C=3/5、D=2/5、E=0/5とし、各項目の配点に乗じた点数とします。
- (3) 評価が同点となった場合は、評価委員会で採決し最上位を決定します。
- (4) 評価委員が評価委員会を欠席した場合、その評価委員の評価は無効とします。

表 1 評価項目

評価項目	評価の着目点	評価					配点
		A (5/5)	B (4/5)	C (3/5)	D (2/5)	E (0/5)	
技術者の同種又は類似業務の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理技術者及び担当技術者が、本業務に生かすことのできる過去の類する実績を有しているか</li> <li>・業務実施に必要な実施体制を整え、業務遂行能力が高い体制か</li> </ul>	実績が特に優れている	実績が優れている	実績が標準的である	実績が不十分である	実績が評価できない	30
業務内容の理解度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸塚駅の特性を理解しているか</li> <li>・本業務の趣旨及び目的を理解しているか</li> </ul>	的確に理解している	十分理解している	理解している	一部理解しているが不十分	理解していない	30
業務実施手法の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体性があるか</li> <li>・実現性があるか</li> <li>・本業務の目的に沿っているか</li> <li>・適切なスケジュールか</li> </ul>	妥当性が特に高い	妥当性が高い	妥当性がある	妥当性が一部認められるが不十分	妥当性に疑問がある	30
取組意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組意欲を感じられる提案であるか</li> </ul>	取組意欲が特に高い	取組意欲が高い	取組意欲がある	取組意欲が一部認められるが不十分	取組意欲を感じられない	10